

- 1P 第10代自衛隊宮城地方協力本部長 澤村一等陸佐「着任の挨拶」
4年ぶりの一般公開～掃海艦「あわじ」潜水艦「なるしお」仙台港で艦艇公開～
- 2P 宮城地本広報大使に7名を委嘱
第5回自衛隊家族会宮城県大会を支援
令和4年度本部長感謝状受賞者
令和5年度募集相談員委嘱
令和5年度協力団体長等会議
- 3P 今年度初の予備自衛官招集訓練(5日間)を支援
令和5年度教職員等教育部隊研修
令和5年度予備自衛官補給令書交付式
宮城県自衛隊退職者雇用協議会定時総会を支援
令和5年度宮城県任期制隊員合同企業説明会
- 4P 令和5年度防衛モニター委嘱状伝達式
第9代宮城地方協力本部長謁訪国重陸将補退官
令和5年度自衛官等採用案内
人事



みやぎ自衛隊まさむね君

令和5年〈秋号〉

発行所：自衛隊宮城地方協力本部
編集：募集課 広報班
仙台市宮城野区五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎内
電話：022-295-2612

詳しくはWebで!! 宮城地本 検索

「青葉」をご覧のみなさま、自衛隊及び宮城地方協力本部に対する平素からの温かいご支援、誠にありがとうございます。令和5年8月1日付をもって第10代宮城地方協力本部長を拝命いたしました澤村1佐です。東北での勤務は山形で第6後方支援連隊長として2年4か月勤務させていただきました。以来、2度目になります。宮城県には当時の隷下部隊が多賀城と大和にあり、台風19号の際も、約1か月間、丸森町での災害派遣も担任させて頂いた経験などがあります。個人的にも温泉巡りを趣味としているため、いい温泉が数多くある宮城にはよく足を運んでおりました。豊かな自然とおいしいものがたくさんある当地に再びご縁を頂けることとなって大変喜んでおります。

「青葉」をご覧のみなさま、自衛隊及び宮城地方協力本部に対する平素からの温かいご支援、誠にありがとうございます。令和5年8月1日付をもって第10代宮城地方協力本部長を拝命いたしました澤村1佐です。東北での勤務は山形で第6後方支援連隊長として2年4か月勤務させていただきました。以来、2度目になります。宮城県には当時の隷下部隊が多賀城と大和にあり、台風19号の際も、約1か月間、丸森町での災害派遣も担任させて頂いた経験などがあります。個人的にも温泉巡りを趣味としているため、いい温泉が数多くある宮城にはよく足を運んでおりました。豊かな自然とおいしいものがたくさんある当地に再びご縁を頂けることとなって大変喜んでおります。

第10代自衛隊宮城地方協力本部長

澤村一等陸佐「着任の挨拶」

**自衛隊宮城地方協力本部長
一等陸佐 澤村 満子**

けるよう努めるとともに、平素は隊員の募集、任期満了隊員や定年退職する退職自衛官の就職支援、予備自衛官等の管理を行っており、すが、これらはすべて地域の方々からのご理解とご支援の上に成り立っているものと思料します。

不確実な時代にあつてこそ変わらぬ宮城の地のみなさまのご理解を賜り、我々自身が信頼に足る存在であることに努め、時代の変化に飲み込まれず、しっかりと変化に対応していきながら粛々と任務まい進できるように、自衛隊の活動をより円滑に行うことを可能とする環境づくりに努めて参りますので、今後とも自衛隊に対する関心とご理解をいただけるようどうぞよろしくお願いたします。



4年ぶりの一般公開

～掃海艦「あわじ」潜水艦「なるしお」仙台港で艦艇公開～

7月8日及び9日の2日間、仙台港において海上自衛隊潜水艦「なるしお」及び掃海艦「あわじ」の協力を得て艦艇公開を実施した。

艦艇公開は、海自基地の無い宮城県では海上自衛隊への理解促進を図る効果的な行事として広く一般の方に見ていただくべく、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響で招待者限定の特別公開のみでの実施であった。今回は、新型コロナウイルス5類移行を受け、掃海艦「あわじ」において4年ぶりに一般公開を行った。

8日に実施された入港歓迎行事では、あいにくの天候にもかかわらず、村井宮城県知事をはじめ、各協力団体長等にご参加いただき、粛々と行事を執り行うことができた。

9日は雨も小降りとなり、一般来場者も増え、掃海艦の甲板からの眺めや装備品、ブリッジのレーダーや機器等を興味深くご覧頂いた。

また、潜水艦「なるしお」において、募集対象者、協力団体及び企業等のほか、公募による抽選の当選者を対象に特別公開を実施し、普段は見られない艦内を見学し、乗員から潜水艦の仕事みや生活環境等について説明が行われた。特に募集対象者限定で実施した両艦内での体験喫食においては、参加者は渡されたアルミプレートに自分でカレーを盛り付け、こだわりの味を堪能した。

2日間とも天候が振るわず来場者への影響を及ぼしたものの、両艦艇の見学を通じ、海上自衛隊への理解を深めることができた。



体験喫食



掃海艦「あわじ」見学



潜水艦「なるしお」



一般公開の様子

第5回 自衛隊家族会 宮城県大会を支援

6月25日、多賀城駐屯地において開催された宮城県自衛隊家族会(会長 鎌田 徹氏)主催の「第5回自衛隊家族会宮城県大会」を支援した。

新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となった本大会は、「多くの家族会会員が一同に介し、防衛教養を更に深め、会員相互の親睦を図り、自衛隊家族会に入って本当に良かったと思える施策を行う。そして、家族会が心をつなげて自衛隊が行う募集・就職支援・家族支援等を親身になって支援する」という目的で開催され、宮城県内から約300名が参加した。



佐藤正久議員による講話



新隊員による隊歌披露



会場の様子



第6音楽隊の演奏

見学等非常に充実した内容の大会となった。また、宮城地本として会場内に設置した募集ブースにおいて陸海空の自衛隊について質問相談への対応を行った。大会閉会時には募集課長から厳しい募集環境であることから全会員の募集協力が必要不可欠であると、閉会の依頼をし、閉



本部長挨拶



記念撮影

宮城地本広報大使に7名を委嘱

3月31日、仙台第3合同庁舎において「令和5年度広報大使委嘱状贈呈式」を実施し、宮城県内の基地及び駐屯地の隊員7名が新たに「宮城地本広報大使」に委嘱された。

広報大使の7名(東北方面衛生隊(仙台)加藤2陸曹・東北方面航空隊(霞目)菅原3陸曹・東北方面システム通信群(仙台)千代窪陸士長・東北方面会計隊(仙台)瀧嶋陸士長・第6偵察隊(大和)葛谷陸士長・第4航空団(松島)工藤空士長・齋藤空士長)は、広報イベントや就職ガイダンス及びSNS等を通じて、特に若年層へ向け、自衛隊の魅力を発信し、採用広報活動を盛り上げていく。

また、新型コロナウイルス5類移行を受け、



航空中央音楽隊インタビュー



齋藤みさき 空士長 工藤啄真 空士長 高谷和将 陸士長 瀧嶋理江 陸士長 千代窪香鈴 陸士長 菅原拓也 3等陸曹 加藤浩志 2等陸曹



艦艇公開



第2回まちまっち子供まつり



第50回記念全国丸森いち

令和4年度 本部長感謝状受賞者

自衛官募集功勞

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

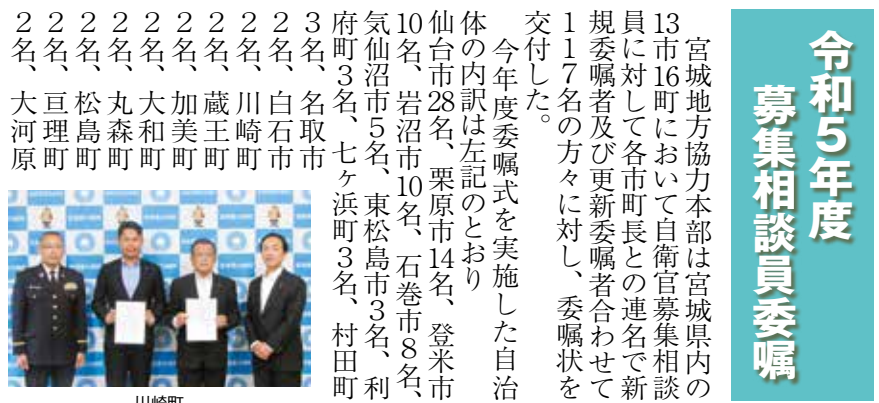
宮城県登米総合産業高等学校 様
宮城県涌谷高等学校 様
宮城県加美農業高等学校 様
仙台市立仙台商業高等学校 様
宮城県名取高等学校 様
宮城県伊具高等学校 様
宮城県白石工業高等学校 様
宮城県石巻西高等学校 様
宮城県角川学園専門学校 様
学校法人日本コンピュータ学園 東日本航空専門学校 様
花壇自動車大学校 様

令和5年度 募集相談員委嘱

宮城地方協力本部は宮城県内の13市16町において自衛官募集相談員に対して各市町長との連名で新規委嘱者及び更新委嘱者合わせて117名の方々に対し、委嘱状を交付した。

今年度委嘱式を実施した自治体の内訳は左記のとおり

仙台市28名、栗原市14名、登米市10名、岩沼市10名、石巻市8名、気仙沼市5名、東松島市3名、利府町3名、七ヶ浜町3名、村田町3名、名取市2名、白石市2名、川崎町2名、蔵王町2名、加美町2名、丸森町2名、松島町2名、巨理町2名、大河原2名



川崎町

令和5年度 協力団体長等会議

6月10日、仙台市内のホテルにおいて、約4年ぶりとなる令和5年度協力団体長等会議を開催した。本会議は、各協力団体との相互連携を深めるためのもので、宮城県自衛隊退職者雇用協議会をはじめとする各協力団体の会長、募集相談員各地区代表者等合わせて12名の参加を得た。

会議の座長、諏訪本部長による挨拶及び各団体から得た協力への御礼の後、募集・援護・予備自衛官課長から各種業務の説明及び目標達成状況の説明を実施した。

参加者からは業務に関する質問や業務に対する声の激励



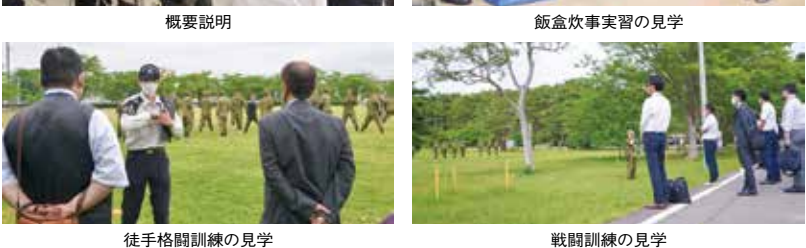
仙台市

令和5年度教職員等教育部隊研修

6月12日及び14日、多賀城駐屯地、船岡駐屯地において、令和5年度教職員等教育部隊研修を実施した。本研修は、県内の高等学校等で進路指導を担当する先生方を対象とし、自衛隊の採用制度や教育訓練等について理解を深め、在校生等に対する進路指導に役立てていただくことを目的としている。また、今回は募集事務業務を担当する自治体（県庁・市町村）の職員や学習塾の先生方にもご参加いただいた。

多賀城駐屯地では、119教育大隊（大隊長片山2陸佐）及び地本の担当者から自衛隊の概要、採用制度、陸・海・空新隊員の教育内容についての説明を実施した。訓練場所において、戦闘訓練、徒手格闘訓練及び飯盒炊事実習等の見学を行った。船岡駐屯地では、入隊後に取得可能な資格等について、施設科部隊が多く所在する駐屯地内を見学しながら紹介し、その種類の多さに、参加者からは驚きの声が上がった。

参加した先生方からは「隊員の成長が伝わった」「教育体制がしっかりしている」「教育で感じたことを生徒に伝えたい」等の感想が寄せられた。今後ともこの種の研修を通じて学校教職員等に対する自衛隊への一層の理解促進を図っていく。



概要説明 飯盒炊事実習の見学 徒手格闘訓練の見学 戦闘訓練の見学



受賞者との記念撮影 現職自衛官との懇談

5月25日から29日までの間、船岡駐屯地において、第301水際障害中隊（中隊長 磯部1陸尉）が担任した予備自衛官5日間招集訓練を支援した。今年度県内初となり、5日間で66名の予備自衛官が参加した。初日は、地本による予備自衛官教育及び即有資格者への志願勧誘が行われた。

また、今回から現職と予備自衛官との懇談が行われ、互いの理解を深める良い機会となった。訓練最終日には総監顕彰状の伝達式が実施され、本部長から最終任期満了を迎えた7名に伝達を行い、その栄誉を称えた。表彰式に際して本部長から、昨今の日本を巡る安全保障環境の厳しい状況や、国内においても地震が多くなってきたことを踏まえ、「我々現職や予備自衛官には、国民の期待がどんどん高くなってきている中、いつでも任務に当たることが出来るように、物心共に備えを確かにしてもらいたい」と訓示した。本訓練を皮切りに、今年度は13回の5日間訓練を予定しており、予備自衛官及び訓練部隊と連携を図り、訓練出頭率の確保を目指していく。



救急法訓練 職務訓練（施設） 小銃射撃予習

7月2日、仙台第4合同庁舎において令和5年度予備自衛官補辞令書交付式を実施した。7月1日付採用となった12名のうち、予備自衛官（一般）4名、予備自衛官（技能）3名が辞令書交付式に臨んだ。相澤予備自衛官の号令で本部長への敬礼に続き、一般及び技能一人ひとりに本部長から辞令書が手渡された後、相澤予備自衛官の宣誓に合わせて全員で力強く宣誓を実施した。

続いて本部長が「予備自衛官への期待値は高まっており、訓練参加により予備自衛官に即応予備自衛官に任用することを期待するとともに、皆さん自らが予備自衛官制度を学校や職場で広げてもらいたい」と訓示した。参加した予備自衛官からは「自衛隊に興味があり大学在学中にいろいろ経験したい」「自分の技能を自衛隊で生かしたい」等の声がかかった。まずは初回訓練への参加をしっかりとサポートして、継続的な訓練参加につなげたい。



サービスの宣誓 辞令書交付（技能） 辞令書交付（一般）

7月5日、仙台市内において宮城県自衛隊退職者雇用協議会（会長 藤崎 三郎助氏）の令和5年度定時総会及び関連行事を支援した。はじめに、令和5年度定時総会が会長以下18名の役員他、関係者12名により、それに引き続き、同協議会仙台北支部の定時総会が支部長以下98名の会員企業、他6名の関係者の参加によりそれぞれ実施され、各議案の審議が滞りなく行われた。各総会後、陸上自衛隊東北方面総監、航空自衛隊第4航空団司令

ををはじめとする自衛隊の部長等及び関係機関の来賓を含む、総勢124名による意見交換会が開催され、会員相互のみならず自衛隊及び関係機関との交流が図られ盛会のうち全体的な行事を終了した。同協議会は自衛隊退職者の雇用促進を図り県内産業の興隆に寄与することを目的とした優良企業体であり、支援課では今後も、会員企業に対し退職予定隊員の就職援助に対する理解の醸成及び更なる連携強化に努めていく。



仙台支部総会 県総会（会長挨拶）

参加隊員からは「求人票等の書面では理解できなかった」「色々な企業の話が聞くことができた」「今後の就職活動に、大いに参考になった」との感想が聞かれ、具体的な企業イメージを持たせることができた。また、任期満了までの限られた期間を計画的かつ積極的に活動が促された。今後もこの事業を継続し、任期制隊員及び定年制隊員が円滑に再就職準備ができるよう実施していきたい。



参加隊員から

今年度初の予備自衛官 招集訓練（5日間）を支援

令和5年度予備自衛官補 辞令書交付式

令和5年度宮城県 任期制隊員合同企業説明会

